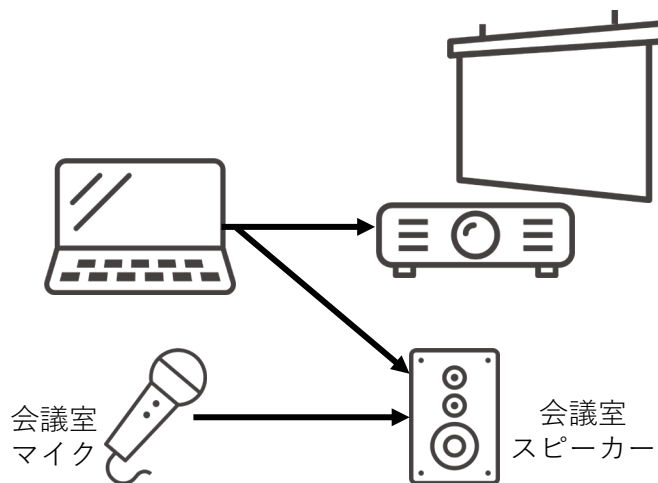


## オンサイト会議 (配信しない)



- 演者のPCをプロジェクターに接続し、スライドを投影して、会議室参加者が見る。
- 会議室のマイクで話した声が、会場のスピーカーから流れる。

**ポイント：**  
演者が複数ならば、演者ごとにPCを繋ぎ変えれば良い。  
また、PCと会場の音響機器をHDMI接続することで、PCの音声を会場に流すことができる。

## オンライン会議 (一人一部屋)

### 自分側

- スライドは画面共有
- PCのマイクに向かって話す
- 相手の声はPCのスピーカーから聞こえる



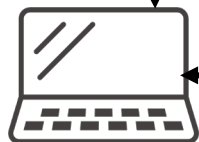
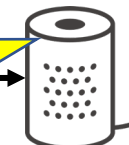
- スライドは画面共有
- PCのマイクに向かって話す
- 相手の声はPCのスピーカーから聞こえる

### 相手側

## オンライン会議 (こちら側は数人の参加者)

### 自分側

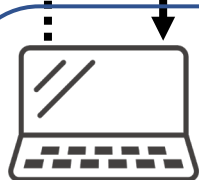
外付けのマイクや  
スピーカーを設置し、  
音声を共有する



複数の人間が画面  
を見れるように、  
モニターに映し出す

- Zoom共有画面を外付けモニター等に映し出す。
- 外付けマイクに向かって話をする
- 外付けスピーカーから相手の声が聞こえる

※部屋に複数人がいても  
スライドと音声は共有で  
きる



- スライドは画面共有
- PCのマイクに向かって話す
- 相手の声はPCのスピーカーから聞こえる

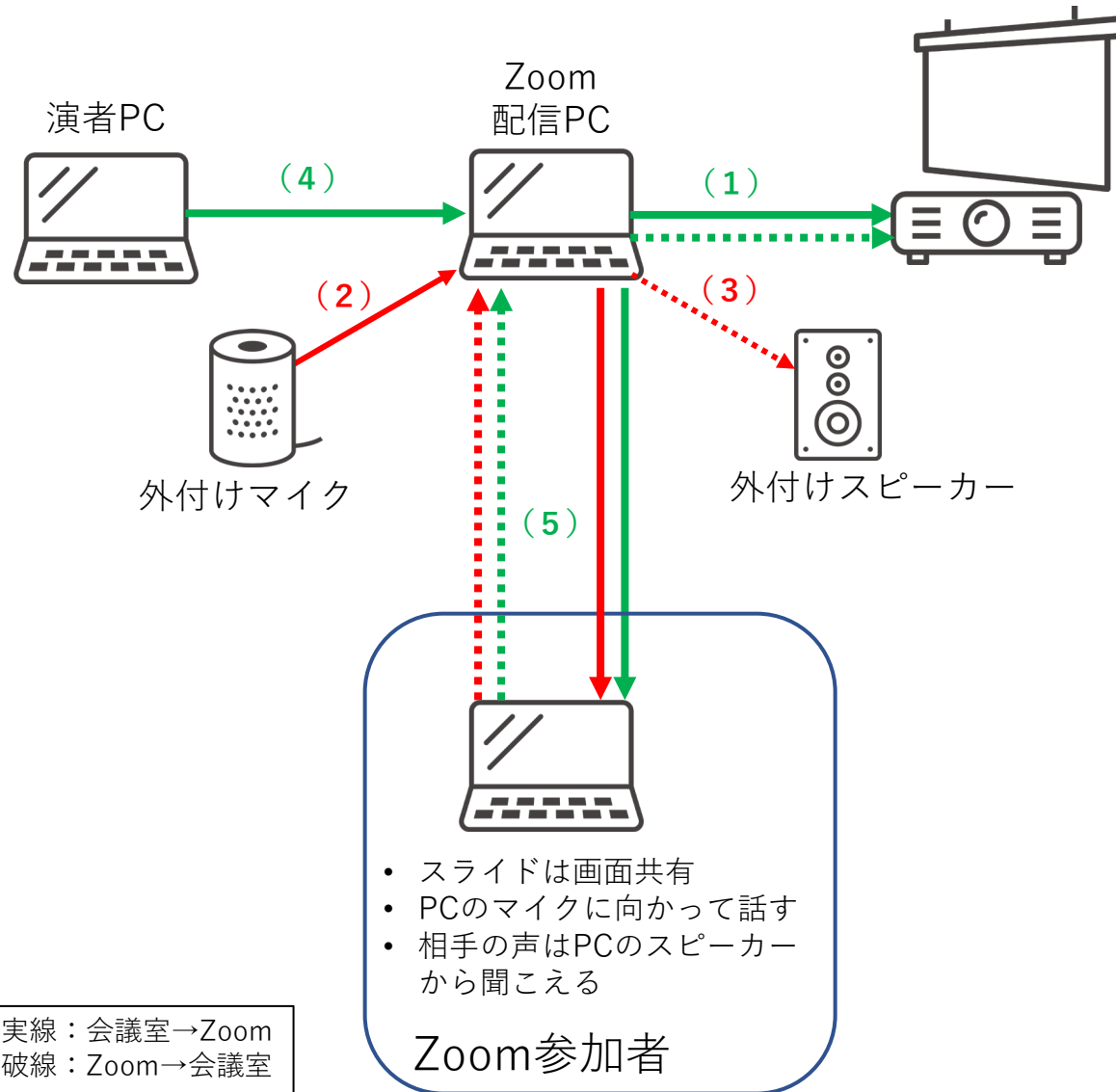
### 相手側

**ポイント：**  
一つの部屋で、複数のPCをZoomに接続して会議を行うと、隣り合ったPCの間での音声のハウリングが生じる。

それを回避する方法の一つは、Zoomに接続するPCを1台にして、音声と画面を共有する。

**欠点：**  
こちら側で複数人が発表するときに、複数のスライドを同じPCに保存する必要がある。

# ハイブリッド会議 (外付けマイク & スピーカー利用)



## ポイント:

- Zoom配信PCを、会議室内にあるプロジェクターに接続 (1)、外付けマイクに接続 (2)、外付けスピーカーに接続 (3) する。
- 演者PCはZoomに接続し、スライドを画面共有 (4) する。
- ただし、演者PCのマイクとスピーカーはOFFにする。 演者は外付けマイクに向かって話をする (2)。
- Zoom参加者は、通常のZoom会議のように、スライド共有とトークを行う (5)。

## これにより、

- ① 会議室の演者のスライドは、Zoom配信PCを介して会議室スクリーンに投影されるとともに、Zoomを介してZoom参加者に共有される。  
(緑の実線)
- ② 会議室の演者の声は、外付けマイクで拾い、Zoomを介してZoom参加者のもとに届く。  
(赤の実線)
- ③ Zoom参加者のスライドは、Zoomを経由し、Zoom配信PCを介して会議室スクリーンに投影される。  
(緑の破線)
- ④ Zoom参加者の声は、Zoomを経由し、Zoom配信PCを介して外付けスピーカーから会議室内に配信される。  
(赤の破線)

※演者が複数でも、各自のPCを使ったプレゼンが可能となる。

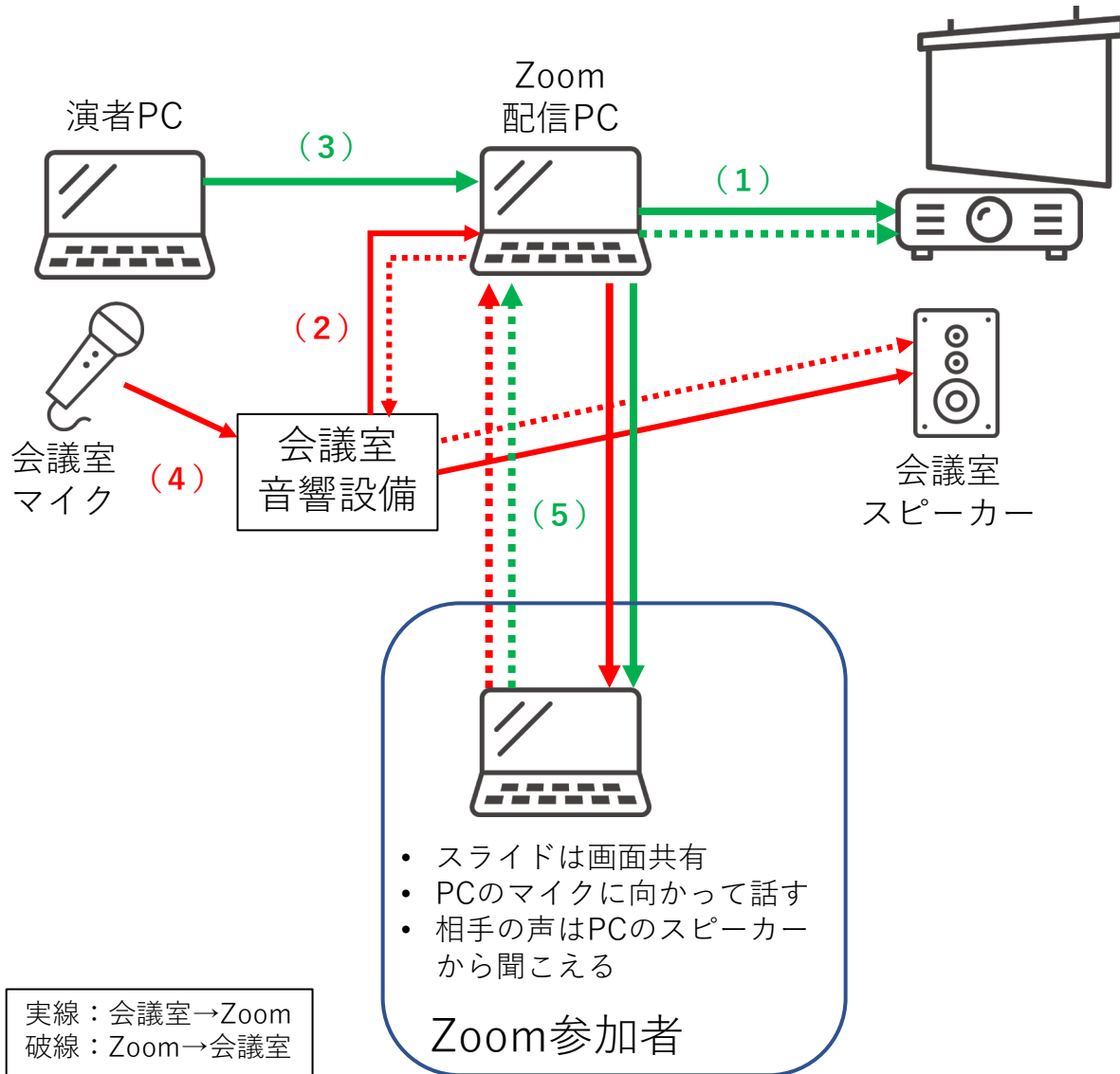
## 注意点:

外付けマイクについては、指向性や集音する範囲の特性があるので、その点に注意して会場設営を行う。

Zoom配信PCの設定で、外付けマイクとスピーカーを音声入力・出力機器として選択する。

会場内で演者以外の参加者がZoomに接続する際には、必ず、マイクとスピーカーはOFFにすること (ハウリング対策)

## ハイブリッド会議 (会議室の音響設備利用)



### ポイント:

- Zoom配信PCを、会議室内にあるプロジェクターに接続 (1)、会議室音響設備に「双方向で音声の流れるように」接続 (2) する。
- 演者PCはZoomに接続し、スライドを画面共有 (3) する。
- ただし、演者PCのマイクとスピーカーはOFFにする。演者は会議室のマイクを使って話をする (4)。
- Zoom参加者は、通常のZoom会議のように、スライド共有とトークを行う (5)。

### これにより、

- ① 会議室の演者のスライドは、Zoom配信PCを介して会議室スクリーンに投影されるとともに、Zoomを介してZoom参加者に共有される。(緑の実線)
- ② 会議室の演者の声は会議室のマイクで拾い、音響設備を介して会議室スピーカーから配信されるとともに、Zoomを介してZoom参加者のもとに届く。(赤の実線)
- ③ Zoom参加者のスライドは、Zoomを経由し、Zoom配信PCを介して会場スクリーンに投影される。(緑の破線)
- ④ Zoom参加者の声は、Zoomを経由し、Zoom配信PCと音響設備を介して会議室スピーカーから配信される。(赤の破線)

※演者が複数でも、各自のPCを使ったプレゼンが可能となる。

### 注意点:

会議室音響設備からZoom配信PC方向に音声を配信するための接続には、音響設備からの配信を分岐させるための「いくつかのアダプター」が必要になるため、施設担当者などとの協議が必要。

Zoom配信PCから会議室音響設備方向への音声配信は、通常ならば、HDMI接続により可能となる。

Zoom配信PCの設定で、会議室マイクとスピーカーを音声入力・出力機器として選択する。

会場内で演者以外の参加者がZoomに接続する際には、必ず、マイクとスピーカーはOFFにすること (ハウリング対策)